

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。
詳細レポート全体につきましては[弊社ウェブサイト](#)をご覧ください。

2020年5月13日、株式会社キャンパスは2020年6月期第3四半期決算を発表した。

四半期業績推移 (累計) (百万円)	18年6月期				19年6月期				20年6月期			20年6月期	
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	進捗率	通期会予
事業収益	28	55	83	110	33	61	88	116	28	55	83	75.1%	110
YoY	-	0.3%	-	0.1%	20.0%	10.0%	6.7%	5.0%	-16.7%	-9.1%	-6.3%	-	-4.8%
研究開発費	101	207	312	423	164	190	356	444	110	197	304	51.9%	585
YoY	-	29.3%	-	43.6%	63.4%	-8.0%	14.1%	4.9%	-32.9%	3.7%	-14.8%	-	31.7%
売上高研究開発費比率	362.7%	373.5%	378.4%	385.0%	494.0%	312.2%	404.5%	384.3%	397.7%	356.2%	367.7%	-	531.8%
販管費	58	117	173	226	56	106	154	205	62	126	178	76.2%	233
YoY	-	2.5%	-	1.9%	-3.8%	-9.1%	-10.8%	-9.5%	10.2%	18.2%	15.0%	-	13.9%
売上高販管費比率	210.8%	211.2%	209.8%	205.4%	169.0%	174.5%	175.3%	177.0%	223.5%	227.0%	215.1%	-	211.8%
営業利益	-131	-269	-403	-539	-187	-236	-423	-533	-144	-268	-399	56.2%	-709
YoY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
営業利益率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
経常利益	-133	-271	-407	-547	-190	-237	-424	-535	-145	-271	-404	56.8%	-712
YoY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
経常利益率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
四半期純利益	-133	-255	-391	-532	-110	-158	-345	-456	-145	-272	-405	56.8%	-713
YoY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
四半期純利益率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

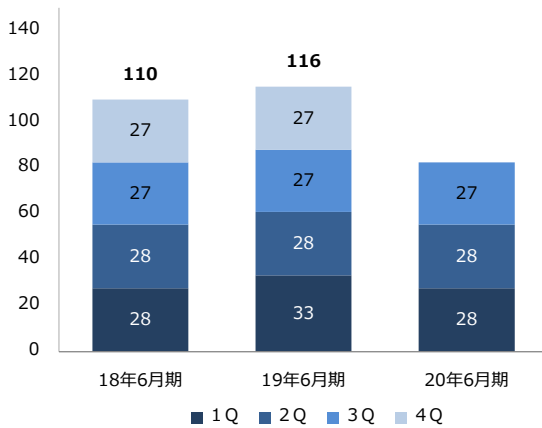
四半期業績推移 (3ヵ月) (百万円)	18年6月期				19年6月期				20年6月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
事業収益	28	28	27	27	33	28	27	27	28	28	27
YoY	-	-49.9%	-	-75.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-16.7%	0.0%	0.0%
研究開発費	101	107	105	111	164	26	166	88	110	87	106
YoY	-	-33.5%	-	-62.3%	63.4%	-75.5%	57.6%	-21.1%	-32.9%	234.3%	-36.1%
売上高研究開発費比率	362.7%	384.2%	388.4%	404.9%	494.0%	94.1%	612.1%	319.3%	397.7%	314.6%	391.2%
販管費	58	59	56	53	56	50	48	50	62	64	52
YoY	-	-48.6%	-	-76.2%	-3.8%	-14.4%	-14.4%	-5.1%	10.2%	27.2%	7.9%
売上高販管費比率	210.8%	211.7%	206.8%	192.4%	169.0%	181.1%	177.0%	182.6%	223.5%	230.5%	190.9%
営業利益	-131	-137	-134	-136	-187	-49	-187	-110	-144	-123	-131
YoY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
営業利益率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
経常利益	-133	-137	-136	-140	-190	-47	-188	-111	-145	-127	-133
YoY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
経常利益率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
四半期純利益	-133	-122	-137	-141	-110	-48	-188	-111	-145	-127	-133
YoY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
四半期純利益率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

出所：同社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意

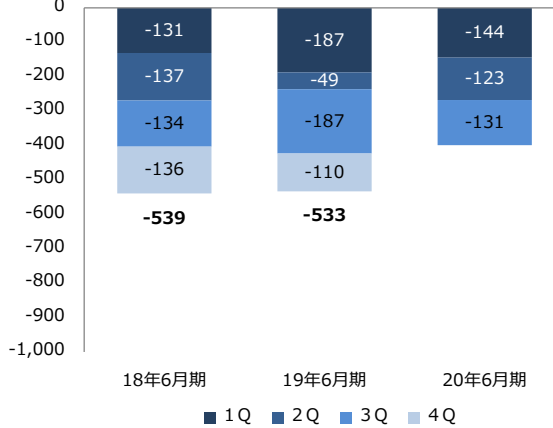
事業収益の四半期推移 営業損益の四半期推移

(百万円)



出所：同社データよりSR社作成

(百万円)



出所：同社データよりSR社作成

2020年6月期第3四半期実績

業績概要：

2020年6月期第3四半期の事業収益は前年同期比5百万円減の83百万円、営業損失は同24百万円損失減の399百万円、経常損失は同20百万円損失減の404百万円、純損失は同59百万円損失増の405百万円となった。

研究開発費は、前年同期比52百万円増加の304百万円となった。販売費および一般管理費は、同24百万円増加の178百万円となった。研究開発費と合わせた事業費用は、同30百万円減少の481百万円となった。なお、営業外損益として、営業外費用に転換社債型新株予約権付社債にかかる支払利息3,143百万円、為替差損1,598百万円を計上している。

パイプライン別

CBP501

CBP501については、悪性胸膜中皮腫および非小細胞肺癌に対する臨床第2相試験成績が得られているほか、その後の基礎研究ならびに現在実施中の臨床第1b相試験（フェーズ1b試験）の前半部分である用量漸増相（終了）および後半部分である拡大相（実施中、対象：膵臓癌・マイクロサテライト安定（MSS）直腸大腸癌）において新たな知見が獲得されつつあり、これら材料をもとにアライアンス活動を継続している。

CBP501+シスプラチン+ニボルマブ（オプジーボ）の3剤併用による臨床試験（フェーズ1b拡大相）において、膵臓癌・MSS直腸大腸癌それぞれ評価可能10例の組入れを予定している。膵臓癌に関しては、評価不能発生による遅延への対応を（追加組入れ）行ったものの、追加で組入れた症例からも評価不能が発生し、10例到達が遅れている（2020年3月9日発表参照）。MSS直腸大腸癌に関しては、組入れ促進策を実施しており、2020年6月末までの組入れ完了を見込んでいる。しかしながら、2019年12月後半、臨床試験実施施設側の費用計上処理遅延等が発生し、上記の追加組入れを含む一連の費用に関する費用計上時期が2020年1月以降へ大きくずれ込むこととなった。

CBS9106

CBS9106については、その開発・製造・商業化にかかる全世界における独占的権利を供与するライセンス契約をStemline社と締結しており、現在同社は、CBS9106臨床第1相試験を進めている。ESMO2019での発表（2019年9月30日）の評価ポイント：①重篤な副作用なく投与量依存的に薬剤の血中濃度が上昇、②3つの既治療歴のあるMSS直腸大腸癌で長期にわたる部分奏効（PR）を達成した。ライセンス契約に基づき同社は、当第3四半期累計期間において、技術アドバイザーフィー82百万円を事業収益として計上している（2021年6月25日まで同額で継続）。

その他

さらに同社は、これら2つの候補化合物の開発を推進すると共に、これらの開発の過程で新たに得られた知見を踏まえて創出したCBP-A08をはじめとする新規候補化合物の創出・開発パイプラインの拡充に向けて、新たな免疫系薬剤スクリーニング法による探索研究を実施している。

財務状況について

当第3四半期末の総資産は1,189百万円となり、前期末比314百万円の増加となった。資産の部においては、主として財務活動によるキャッシュ増加が営業活動によるキャッシュ減少を上回ったことにより、流動資産の現金および預金が前期末比302百万円増加し、Stemline社に対する売掛金が32百万円減少した。負債の部においては、臨床試験の進行に伴い流動負債の未払金が30百万円減少した。また、固定負債に転換社債型新株予約権付社債の未転換分749百万円を計上している。純資産の部においては、純損失の計上により利益剰余金が405百万円減少した。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。

SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.

東京都文京区千駄木3-31-12

HP: <https://sharedresearch.jp>

TEL : (03)5834-8787

Email: info@sharedresearch.jp